


氏名 _____

病名 左・右 鎖骨骨折 _____

年 月 日

入院病日・経過	入院から手術日前日 (/)		手術当日 (/)		手術後1日目 (/)	手術後2日目 (/)	退院療養計画書		
			手術前	手術後			退院日 (予定)	退院後の治療計画	
目標	手術の必要性が理解でき 手術に同意している		手術に対して不安がなく、 傷の痛みや他の苦痛が和らぐ 深部静脈血栓の兆候がない		疼痛増強時早期に対処され緩和したことを表現する 異常が早期に発見され対処される 深部静脈血栓の兆候がない	身の回りの事ができるようになる。	退院日 (予定)	月 日	
点滴・注射			手術後の点滴や抗生物質の点滴があります。					退院後の療養上の留意点	
処方	痛みに応じて痛み止めの処方があります。 								
処置			回診時に傷の確認をします。 手術部位をアイスノンで冷やします。 					<ul style="list-style-type: none"> 創部を強くこすらないで下さい。 患肢で荷物を持ったり、体重を支えたりしないで下さい。 医師の許可が出るまで浴槽にはつからず、シャワー浴のみにして下さい。 肩より手を上にあげないで下さい。 	
活動			ストレッチャー又は歩いて手術室に移動します それまでに排尿を済ませて下さい。 入れ歯・指輪・カツラ・メガネ・時計・コンタクトレンズは全てはずしていただきます。	手術後は痛みに応じて動くことができます。 肩より手を上にあげないで下さい。 指先を動かすようにして下さい。 				保険医療サービス又は福祉サービス	
食事	手術前食事と水分が制限されます。		手術後お腹の動きが確認出来てから、飲水や食事が再開となります。   				その他		
清潔	シャワー浴 		看護師が身体をお拭きします。	傷の状態が良ければシャワーに入ることができます。 					
排泄	手術後はじめてトイレに行くときは看護師を呼んで下さい。								
指導・説明	入院生活と手術前の説明をします。 必要に応じて固定バンドをつけています。 麻酔科医師、主治医から手術の説明があります。		40歳以上の方は、別紙《総合機能評価表》を用いて総合的な機能評価を行う場合があります。		医師と退院後の治療に関して相談します。 薬剤師からお薬の説明があります。 		退院説明 外来受診説明 退院手続き 服薬指導		
備考	特別な栄養管理の必要性 (有) ・ 無								

 状態に応じて予定が変更となる場合があります。

旭川赤十字病院 7階みなみ病棟



主治医 _____ 印 _____

主治医署名 _____

※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者 _____ 看護師: _____ 薬剤師: _____ 栄養士: _____